

再生可能エネルギー発電システムの系統連系資料

主開閉器の2次側に接続する場合

中部電力用 記入例
型番：PJ1A-A591

<ご記入にあたって>

お客さま名		
会社名	再エネ発電設備販売会社	電気工事店
ご担当者名	【委託店（NO）】・非委託店・その他【	
電話番号	（ ） —	（ ） —
FAX番号	（ ） —	（ ） —
携帯番号	（ ） —	（ ） —
住所	〒（ ） — （ ）	〒（ ） — （ ）

購入用計器	
出庫希望営業所	営業所
出庫希望日	月 日
計器BOX	中電BOX・お客さまBOX
中電BOXの場合はサイズ・色に○印をご記入ください	
サイズ	M・L・2L 型
色	グ レー・アイベリー・ブラソ
計器費用（販売先が当社の場合）	
計器費用請求先	
計器費用支払方法	振込用紙・窓口支払

全量配線の場合は左、
余剰配線の場合は右の
配線を実線にしてくだ
さい。
※供給側契約が定額電
灯の場合は、供給用W
HMIは不要となります。

引込支持点～配電盤の電線		
電線種類	太さ	距離
		m



※太陽光発電設備が10kW未満で余剰型配線の
場合のみ、W発電判定を行います。

「W発電」内容確認（中電記入欄）	
↓中電営業担当部署記入欄（該当するものに「○」）	
(1) 太陽光からの逆潮流発生時に自家発がリレーで停止（押上効果なし） ⇒買取制度上、太陽光単独と同等扱い	
(2) 自家発から逆潮流発生時のみ自家発がリレーで停止（押上効果あり） ⇒買取制度上、W発電に該当	
(3) 自家発からの逆潮流発生時に自家発は停止しない（逆電力リレー（RPR）無） ⇒買取制度上の買取対象外	
↓中電検査担当部署記入欄（該当するものに「○」）	
上記(1)～(3)で選択された内容を確認できました。	
上記(1)～(3)で選択された内容が確認できませんでした（または、相違していました）。 ※確認内容は、下記メモ欄に記入。	
メモ	検査印

単独連系の場合

発電設備	太陽光	風力	水力
	その他（ ）		
最大（合計）出力	[kW]		

※設置される発電設備をご選択ください。
最大出力は小数点以下第3位までご記入
ください

インバータ～配電盤の電線		
電線種類	太さ	距離
		m

インバータ回路用開閉器	
結線	①・②・③・④
種類	ELCB（逆接続可能型） ELCB以外の開閉器

※結線は接続する配線の番号に○をご記入ください。
なお、①②③に発電設備を接続する場合は、
逆接続可能型のELCBとしてください。

解列箇所の開閉器	
種類	

※インバータがJCT認証品でない場合に
ご記入ください

インバータ	
メーカー	IDECO株式会社
型 式	PJ1A-A591
認証番号※	P・MP-0050
定格出力容量	5.900 [kW]
出力電圧	202 [V]
バッテリー	有・無

※認証番号はPがMPに○をご記入ください

2系統目がある場合

発電設備	太陽光	風力	水力
	その他（ ）		
最大（合計）出力	[kW]		

※設置される発電設備をご選択ください。
最大出力は小数点以下第3位までご記入
ください

インバータ～配電盤の電線		
電線種類	太さ	距離
		m

インバータ回路用開閉器	
結線	①・②・③・④
種類	ELCB（逆接続可能型） ELCB以外の開閉器

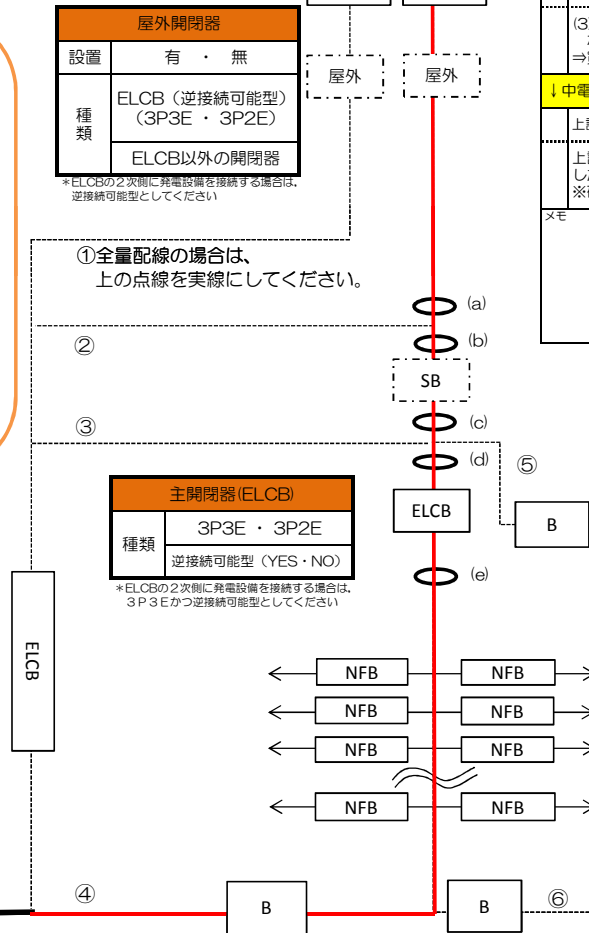
※結線は接続する配線の番号に○をご記入ください。
なお、①②③に発電設備を接続する場合は、
逆接続可能型のELCBとしてください。

解列箇所の開閉器	
種類	

※インバータがJCT認証品でない場合に
ご記入ください

インバータ	
メーカー	
型 式	
認証番号※	P・MP-
定格出力容量	[kW]
出力電圧	[V]
バッテリー	有・無

※認証番号はPがMPに○をご記入ください



再エネ以外の自家発電設備等

再エネ以外の自家発電設備等	
種類	ガスコジェン・燃料電池・蓄電池 その他（ ）
メーカー	
型式	
定格出力	[kW]
インバータ出力	[kW]
逆電力リレーの有無	有(a・b・c・d・e)・無
※逆電力リレー（RPR）有の場合、逆潮流を感知する CTセンサーの設置箇所をa～eから選択	
インバータ回路用開閉器	
結線	⑤・⑥
種類	ELCB（逆接続可能型） ELCB以外の開閉器

※結線は接続する配線の番号に○をご記入ください。
なお、⑤に発電設備を接続する場合は、
逆接続可能型としてください。

■ 裏面の記入例を
参考にご記入く
ださい。

■ 本資料は、「再生可能エネ
ルギー発電設備の系統連系
申込書 兼 電力販売申込
書」に添付してご提出くだ
さい。

■ 記入漏れがあると、受付で
きない場合があるため、ご
注意ください。

■ 工事を施工される工事店様
もしくは販売会社様にて
**太枠内に必要事項
をご記入ください。**

■ 発電設備の接続方法にあわ
せ、①～⑥の点線を実線
に変更してください。

■ この図面によりがたい場合
は、別途図面を添付してく
ださい。
（発電設備から購入用計器
の間に逆潮流電流を制限す
るブレーカーがある場合は、
メーター容量の決定に影響
するため本用紙にご記入い
ただく別図面を添付して
ください。）

■ 再エネ発電以外の自家発電
設備等を併設する場合は、
その情報もご記入ください。
（逆電力リレーの位置によ
り購入単価が異なります。）

■ 契約ブレーカーの一次側
にはインバータ制御用以外
の負荷設備は接続できませ
ん。
電力モニターや送信ユニッ
ト等の負荷設備を取付場合
はご注意ください。